【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成30年9月6日(2018.9.6)

【公開番号】特開2017-32373(P2017-32373A)
【公開日】平成29年2月9日(2017.2.9)
【年通号数】公開・登録公報2017-006
【出願番号】特願2015-151715(P2015-151715)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｒ　31/26　　(2014.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｒ　31/26　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成30年7月20日(2018.7.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電子部品に対して第１の処理を行う第１部材と、
前記電子部品に対して第２の処理を行う第２部材と、
第１アームと第２アームと、を備え、
前記第１アームに前記第１部材が配置された場合、前記第２アームには前記第２部材が配置され、前記第１アームに前記第２部材が配置された場合、前記第２アームには前記第１部材が配置される、
ことを特徴とする電子部品搬送装置。
【請求項２】
前記電子部品が載置される電子部品載置部を備え、
前記第１部材は、前記電子部品を把持して、前記電子部品載置部に前記電子部品を載置し、
前記第２部材は、前記電子部品載置部に載置された前記電子部品を押圧する請求項１に記載の電子部品搬送装置。
【請求項３】
前記第１部材は、検査後に前記電子部品載置部から前記電子部品を取り出す請求項２に記載の電子部品搬送装置。
【請求項４】
前記第１部材は、前記電子部品を吸着する吸着部を有する請求項１ないし３のいずれか１項に記載の電子部品搬送装置。
【請求項５】
前記第２部材は、前記電子部品に当接する端子部を有する請求項１ないし４のいずれか１項に記載の電子部品搬送装置。
【請求項６】
前記端子部は、前記電子部品を検査する検査部に接続される請求項５に記載の電子部品搬送装置。
【請求項７】
前記電子部品は、突出した凸部を有し、
前記第１部材は、前記凸部を収納する凹部を有する請求項１ないし６のいずれか１項に

記載の電子部品搬送装置。
【請求項８】
前記電子部品の一方の面には電極端子が設けられ、前記一方の面とは反対側の他方の面には光が照射された場合に電気信号を発生する素子を有する請求項１ないし７のいずれか１項に記載の電子部品搬送装置。
【請求項９】
前記電子部品はＣＣＤデバイスである請求項１ないし８のいずれか１項に記載の電子部品搬送装置。
【請求項１０】
電子部品に対して第１の処理を行う第１部材と、
前記電子部品に対して第２の処理を行う第２部材と、
第１アームと第２アームと、
前記電子部品を検査する検査部と、を備え、
前記第１アームに前記第１部材が配置された場合、前記第２アームには前記第２部材が配置され、前記第１アームに前記第２部材が配置された場合、前記第２アームには前記第１部材が配置される、
ことを特徴とする電子部品検査装置。